

2025年(令和7年)

# 12月定例会

12月定例会審議結果 .....	1
12月定例会一般質問 (町政をただす) .....	3
あれからどうなった? (一般質問のその後は) .....	13
議会の活動 .....	14

# 石川町 議会 です

こんにちは

発行/石川町議会

編集/広報常任委員会

No. 229

令和8年  
2月1日

みんなで楽しく  
かるた遊び

石川町議会  
ホームページ



写真/いしかわツリートップ保育園

# 12月定例会

令和7年12月定例会は、12月4日から12月11日までの8日間の会期で開かれ、条例案件7件、補正予算5件、損害賠償の額の決定1件、陳情3件、議員発議1件の合計17件を審議しました。

一般質問には9人の議員が登壇し、77人の傍聴者がありました。



来年度から「こども誰でも通園制度」事業を実施する予定のいしかわこども園

## 条例制定

### ◆議案第70号 石川町乳児等通園支

援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例  
児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等

# 石川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定など全議案を可決

通園支援事業（こども誰でも通園制度）の設備及び運営について、内閣府令で定める基準に従い条例で基準を定め、事業者から申請があった場合、特定乳幼児通園支援事業の運営に関する基準等を定める条例を制定するものです。

◆議案第71号  
石川町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例  
子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業者は町の条例で定める基準に従い、特定乳児等通園支援

事業を提供しなければならぬこととされている。事業者から申請があった場合に、町は事業者として適当であるか「確認」を行う必要があるため、特定乳幼児通園支援事業の運営に関する基準等を定める条例を制定するものです。



## 一般会計補正 予算の主なもの

今回の補正は、本

年度予定していた事務事業の進捗に伴い、不要となる事業費を削減する一方、除雪に必要となる経費に2245万円、障害福祉サービス等給付事業に3674万3千円、民間保育施設運営支援事業に1600万円のほか、福島県人事院勧告に基づく職員給与等の改定に伴い、人件費などを増額計上したもので、歳入歳出それぞれ1億2853万8千円を追加し、規程予算と合わせて歳入歳出予算の総額を100億3330万6千円としたものです。

# 議案 審議結果

## 全会一致で可決・採択・不採択とされた議案・陳情・発議

議案番号	議案名	審議結果
議案第70号	石川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第71号	石川町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第72号	石川町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第73号	石川町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第74号	石川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第75号	石川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第76号	石川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第77号	令和7年度石川町一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第78号	令和7年度石川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第79号	令和7年度石川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第80号	令和7年度石川町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第81号	令和7年度石川町水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第82号	損害賠償の額の決定について	原案可決
陳情番号	陳情	審議結果
陳情第8号	「院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引き上げを求める意見書」の提出について	採 択
陳情第9号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める陳情書	不 採 択
発議番号	発議	審議結果
発議第4号	院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引き上げを求める意見書	原案可決

### 賛否の討論

○陳情第7号  
「最低賃金を引き

上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見

書」の提出について  
【不採択に反対】 令和8年1月からの福島県の最低賃金10

33円は、引き上げ幅78円と過去最大となった。影響を強く受ける中小企業や小規模事業者からは、経営が厳しいという声が聞かれる。意見書を提出することは、地方の産業を支え労働力を確保し中小企業等を守ることに繋がると考えることから、不採択に反対します。（星 恵子）

【不採択に賛成】 県内中小企業等が、価格高騰等により厳しい経営環境であることは理解しているが、一方で、政府としての指針の具体的内容が明確でない中で、この意見書の内容で提出することについては慎重な判断が必要であり、安易に出すべきものではないと考えることから、不採択に賛成します。（迎 茂城）

### 賛否の分かれた議案

○賛成 × 反対 — 議長は採決に加わらない。

陳情番号	議案名	迎 茂城	水野谷常子	星 恵子	金沢 和則	鈴木 義延	角田 保寿	菊池美知男	根本 重泰	瀬谷 寿一	小木 芳郎	瀬谷 京子	乾 初美	近内 雅洋	審議結果
陳情第7号	「最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書」の提出について	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	—	不採択 (不採択に賛8、 不採択に反4)

## 令和7年10月臨時会 議案 審議結果

令和7年10月29日に開催された令和7年10月臨時会の審議結果をお知らせします。

議案番号	議案名	審議結果
議案第68号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度石川町一般会計補正予算—第4号）	承 認
議案第69号	住宅団地造成工事請負変更契約の締結について	原案可決



# 一般質問

## 町政をたずねます

一般質問は、町政全般にわたって町の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。今回は9名が登壇し、町の考えを尋ねました。

※紙面の都合上、質問と答弁を要約してお知らせします。(質問の一部を割愛しています。)  
詳細については、各議員のタイトルの横の二次元コードを読み込むと、録画映像によりご覧いただけます。

菊池美知男 議員

P 4

- ◆水道事業について
- ◆高齢者福祉について
- ◆河川管理について



角田 保寿 議員

P 5

- ◆高齢者に対する支援等について
- ◆残された旧保育所の今後のあり方について



星 恵子 議員

P 6

- ◆読書に親しむ環境の整備・充実について
- ◆本町の健康・医療の充実について



根本 重泰 議員

P 7

- ◆石川町水道事業について



乾 初美 議員

P 8

- ◆町営住宅家賃滞納問題について
- ◆医療的ケア児の支援体制について



鈴木 義延 議員

P 9

- ◆鳥獣被害対策について
- ◆児童クラブの現状と今後の運営について



水野谷常子 議員

P10

- ◆ネーミングライツの導入について
- ◆おくやみ窓口の行政サービスについて
- ◆鳥獣被害(クマ)対策について



瀬谷 京子 議員

P11

- ◆教育施設の充実について
- ◆文教教育施設の魅力化について
- ◆県立石川高等学校の存続について



金沢 和則 議員

P12

- ◆自治体DX及び地域社会DXへの石川町の取り組みについて



# Q おいしい水道水の供給は



質問者の動画が見られます

## A 浄水場改修事業を通して水質及び水道水に対する町民の皆様の不安解消に努めていきます



きくちみちお 議員  
菊池美知男

### ◆水道事業について

**質問** 安全でおいしい水を給水するための取り組みと浄水器等の購入に対する支援策は。

**答弁** 新たな浄水処理方式を導入することで年間を通じて安定した水質を確保できる見込みです。浄水器購入の助成は、現時点では予定していません。

**質問** 今後の水道事業経営の見通しは。

**答弁** 水道事業は地方公営企業として独立採算であり、投資計画を賄うための資金と、施設維持の安定的な財源



水は命！母畑浄水場

### ◆高齢者福祉について

**質問** 敬老会の開催状況と課題は。

**答弁** 令和6年度から、全地区が温泉旅館を会場に開催しており、本年度の出席者は503名でした。出席率の減少や運営側の体制維持が課題であり、各地区自治協議会や実行委員会、対象となる高齢者の皆様からもご意見を伺い、より望ましい実施方法を検討していきます。

**質問** 高齢者の外出支援は。

**答弁** 町マイクロバスやワゴン車を、幅広い福祉活動に利用できるように検討を進めており、年度内には「福祉

が必要で。このため水道料金の改定と、負担を長期的に平準化する企業債及び償還期間が重要で。現在、石川町水道事業経営戦略の改定作業を進めており、その中で検討します。

**意見** 水道料金の見直し等、生活に大きな影響がでる事柄は、充分な説明と理解を得てから進めて頂きたい。

バス運行規程」を整備していきます。

### ◆河川管理について

**質問** 町管理やそれ以外の河川管理状況は。

**答弁** 河川の浚渫工事や堤防の補強対策工事等を計画的に実施し、災害の未然防止や維持管理に努めています。

**質問** 水害対策や病害虫駆除のため、河川敷・堤防整備の要望に対する関係機関への働きかけは。

**答弁** 今出川河川改修工事の早期推進要望や、阿武隈川に隣接する赤羽・新屋敷地内の農業振興地域での害虫の発生原因となっている雑草の対策など、河川敷堤防整備に関する要望がありますので、引き続き県へ働きかけていきます。

# Q 少子高齢化のさなか、高齢者に対する支援は



質問者の動画が見られます

## A 健康づくりや介護予防を目的として、保健師など専門人材の派遣、財政的な支援を行っています



かくた やすじ 議員  
角田 保寿

◆高齢者に対する支援等について

**質問** 長寿会に対する町の支援は。

**答弁** 現在3種類の補助金を交付しており、1つ目は、老人クラブ連合会活動促進事業補助金で基本額12万5千円に会員数割等を加算し交付、2つ目は老人クラブ連合会健康づくり事業補助金で30万円を上限に交付、3つ目は、単位会老人クラブ活動促進事業補助金で1単位会あたり年額6万円を交付しています。

**質問** マイクロバスの



長寿会活動の様子



旧母畑保育所

**利用拡大は。**  
**答弁** 幅広い福祉活動に利用できるよう、運行規程の整備等について検討を進めていきます。

**質問** 「終活登録」の制度化はどこまで進んでいるのか。  
**答弁** 本町では、まだ制度化には至っていません。引き続き関係機

関や当該制度を導入している自治体からの情報収集を行い、終活登録制度の課題整理等に取り組んでいきます。

◆残された旧保育所の今後のあり方について  
**質問** 第一、第二、旧母畑保育所の利活用は。  
**答弁** 第一、第二保育所は、いずれも老朽化

が進んでいるため、令和8年度中を目途に解体工事を進めていきます。  
旧母畑保育所は、現在母畑自治センターの物品倉庫として使用されていますが、老朽化が進んでいるため、中の物品が整理されれば、適切な時期を見て取り壊しを進める方針です。



質問者の動画が見られます

# Q 来年度以降も学校司書を配置することで、本町の教育の質を高めてほしいが

## A 引き続き勤務をお願いし、図書館教育の充実を図りたい



ほし けいこ 議員  
星 恵子

◆読書に親しむ環境の整備・充実について

**質問** 学校司書配置の成果と課題は。

**答弁** 貸出冊数や利用児童数の増加、町図書館との連携など、学校図書館の活性化に寄与しているという報告を受けています。

**質問** 町図書館の活用状況と事業内容は。

**答弁** 令和6年度は来館者約2万9千人、貸出冊数約2万5千冊、登録者数2017人でした。図書館だよりやイベントにより、利用者拡大を図っています。



さっそく表示がされた、モトガッコ内にある石川町立図書館

**質問** 「地域資料学習スペース」の名称や展示の仕方については。

**答弁** 内容の充実を図っていきます。

**要望** 外観から場所がわかりにくい。公共性のあるものの付加価値を高めていってほしい。

**質問** 小中学校等と町図書館の連携は。

**答弁** 学校図書事業との連携を深め、児童生徒の読書活動の推進に向け、協力体制の一層

の強化を図っていきま

**要望** 図書室と町図書館をオンラインでつなぐなど、ICTを活用した双方向の環境づくりにつなげてほしい。

◆本町の健康・医療の充実について

**質問** 特定健診の受診状況と今後の課題は。

**答弁** 受診率は県内でも下位で、受診率の向上が課題です。

**質問** がん検診の受診率の向上に向けた取り組みは。

**答弁** 総合健診時の各種がん検診の無料化、子宮頸がん、乳がん、胃がん検診については身近な医療機関で受診できる施設健診を導入。また、健診を完全予約制とし、受診者の負担軽減と

利便性向上などに取り組んでいます。

**質問** 子育て中の女性が受診しやすいように、託児スペースを設けてはどうか。

**答弁** 既存の子育て支援事業や民間の保育サービスとの連携も含め検討していきます。

**質問** 造血幹細胞移植後の予防接種「再接種」費用の助成については。

**答弁** 県は、令和5年度から実施。本町でも助成事業の創設に向け、整理していきます。

**要望** 県の事業になったものについては、本町も速やかに対応してほしい。



3月に策定された第三次健康いしかわ21計画

# Q 石川町水道の水質改善対策は



質問者の動画が見られます

## A 新たな浄水処理方式を採用し、年間を通して安定した水質の水道水を供給できるよう改修事業を進めます



ねもと しげやす  
**根本 重泰** 議員

水道事業は、24時間町民生活と地域経済を支えています

◆石川町水道事業について

**質問** 原水水質悪化の現状は。

**答弁** 異常気象による高温状態が長期間継続したことにより大量の藻類が発生し、水質悪化の指標である全有機炭素、いわゆるTOCの値が平年を上回る状況となったことが挙げられます。

**質問** 水道水水質の改善対策は。

**答弁** 濁度とTOCの対策については、実証実験結果により「移動床ろ過方式」を選定し、原水の濁度が高く、藻類が多く発生する夏場以降においても、安定した水質の水道水を供給できるよう進めていきます。

臭気対策は活性炭ろ過装置で行っていますが、現在の3基に1基プラスすることで、活性炭の入替えを適宜行えるような形にして、対策を練っていきます。

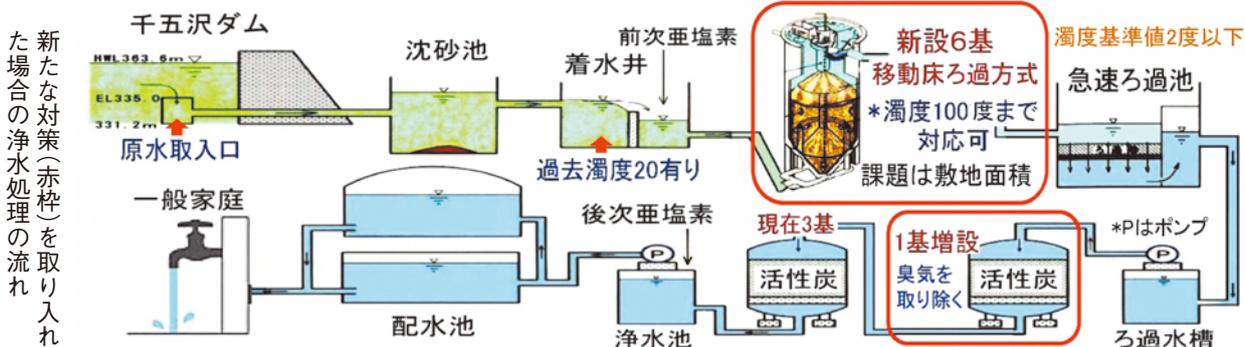
**質問** 石川町水道事業経営戦略改定にあたっての重点課題は。

**答弁** 本町水道事業を取り巻く経済的・環境的な変化を的確に反映しながら、中長期的な投資・財政計画の策定を重点課題として位置づけています。

特に、見直しを行う母畑浄水場改修事業費は増額を見込んでいます。資金調達については、水道料金の改定に加え、企業債の借入額及び利息の見込みなども含め検討を行います。

また、こうした検討結果は、石綿セメント管等老朽管の更新事業や給水区域拡大地域における配水管布設の時期及び規模を判断するためにも重要な基礎となるものであり、本町水道事業の将来像を見据えながら必要な改定作業を着実に進めていきます。

**要望** 水道事業は地域振興の柱です。町民の生活インフラ、住宅・企業・起業などが生活するうえでなくてはならないものです。将来を見据えたバランスの良い経営戦略改訂を望みます。



新たな対策（赤枠）を取り入れた場合の浄水処理の流れ

# Q 町営住宅家賃滞納整理に関する事務処理要綱や規程は



質問者の動画が見られます

## A 現在、規定がありません。今後つくるよう検討していきます



いぬい はつみ 乾 初美 議員

### ◆町営住宅家賃滞納問題について

**質問** 家賃滞納の現状は。

**答弁** 毎年3300万円程度の調定額となり、約一割の300万円程度が未納として次年度に繰り越されています。令和6年度決算においては、滞納繰越金の未納額が1800万円を超え、回収が見込まれないと判断した約770万円を不納欠損金として処分しました。

**質問** 町営住宅入居に関する連帯保証人の調査は。

**答弁** 平成21年以降行っていない。

**質問** 今後の連帯保証人の考え方は。

**答弁** 当面の間は、今の連帯保証人制度を運用しながら、家賃滞納を防止していきたいと考えています。

**質問** 今後の取り組みは。

**答弁** 高額滞納者については、弁護士事務所と裁判手続等に関する支援業務の委託契約を締結し、滞納解消に向けた取り組みを始めました。

**意見** すべての町民の公平性を確保するために、滞納整理事務を適切に行い、長期滞納者を解消することを目的に、町営住宅家賃滞納整理に関する事務処理要綱等ガイドラインを作成し、根拠をもって、

厳格な対応を求めます。

### ◆医療的ケア児の支援体制について

**質問** 相談体制は。

**答弁** 保健師が各家庭の状況を把握し、関係機関と連絡体制の構築に努めています。

また、後天性の場合もあるため、家族がすぐに相談できるわかりやすい窓口づくりが重要と認識しています。

**質問** 医療的ケア児コ

ーデイネーターは。

**答弁** 保健福祉課ごども家庭係に1名配置しています。スムーズな相談体制の構築に向け、ガイドラインの作成等



「語ろう、医療的ケア児のこと。つなごう、地域の力。」トークイベントの様子

の検討を進めています。

**質問** 認定こども園、小中学校の受け入れ態勢は。

**答弁** 「医療的ケア児等支援者養成研修」にこども園の職員3名が参加するなど、理念や知識の習得に努めてきました。

**質問** 避難対策は。

**答弁** コーデイネーターを中心に整理し検討していきます。

# Q 今後の熊対策は



質問者の動画が見られます

## A 関係機関・団体との連携を一層強化し、人身被害の未然防止を優先に、実効性の高い対策を講じていきます



すずき よしのぶ 鈴木 義延 議員

### ◆鳥獣被害対策について

**質問** 本町が取り組む鳥獣被害対策の概要は。

**答弁** 農林水産業被害、生活環境被害及び人身被害の防止を目的として、各種計画に基づき、対策を実施しています。具体的には、有害鳥獣の捕獲、侵入防止柵等の設置支援、見回り等による被害防止対策のほか、熊の出没については防災行政無線や公式LINEでの注意喚起、ホームページでの公表など、迅速な情報提

供に努めています。

供に努めています。

**質問** 今後の熊対策は。

**答弁** 国・県に対し必要な対策の要望を継続していくとともに、令和8年度からは、ヘルメット、防護盾、熊スプレー、監視カメラ等の必要な物品の整備に加え、緊急銃猟に従事する鳥獣被害対策実施隊及び猟友会の負担軽減も図ります。

**質問** 緊急銃猟を行うに至った場合の町民対応については。

**答弁** 緊急銃猟は「人の日常生活圏への侵入であること」「危害防



実施隊の活動の様子

止の措置が緊急に必要なであること」「銃猟以外の捕獲が困難であること」「住民に弾丸の到達するおそれがないこと」の4つの条件すべてを満たした場合に限り、市町村の判断で実施できます。

町としては、緊急銃猟の判断基準や銃猟実施時の立入規制のほか、緊急銃猟実施マニュアルを作成し、町民の安全を最優先に、適切かつ迅速な対応が図られる体制を整えていきます。

### ◆児童クラブの現状と今後の運営について

**質問** 児童クラブの運営に係る課題は。

**答弁** 現在は利用希望者全員を受け入れており、待機児童はゼロとなり、待機児童はゼロと減少傾向ですが、共働



先生に誘導され児童クラブ(モトガッコ)へ向かう1~3年生

き世帯の増加や就労形態の多様化に伴い利用申し込み者数は年々増加しています。

現在、モトガッコ内児童クラブ室や空きルームに加え、石川小学校特別教室など2施設を利用しており、効率的な運営という観点では、課題になるかもしれません。

**質問** 今後の運営方針は。

**答弁** 児童数の推移も見通しながら、活動場所や支援者の確保を図り、引き続き子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでいきます。

# Q ネーミングライツ\*の導入について



質問者の動画が見られます

## A 公共性の低下や利用者の混乱、契約の不安定さなど課題もあるため、効果やリスクを考慮し検討していきます



みずの やつね こ  
水野谷常子 議員

◆おくやみ窓口の行政サービスについて

**質問** 現在のおくやみに関連する手続きの連携と、関係課への案内は。

**答弁** 死亡届の多くは葬儀業者から提出され、火葬許可証を交付時に、手続きをまとめた手引書等を葬儀業者経由でご遺族へお渡ししています。

手続きで遺族が来庁されるまでに、国民年金や葬祭費の申請書類などを事前準備し、待ち時間短縮に努め、来庁時には、関係課が窓口におもむき、必要な



役場1階窓口

手続きがワンストップで完結できる体制を整えています。

◆鳥獣被害(クマ)対策について

**質問** 熊出没時の対応マニュアルの進捗状況と町の体制は。

**答弁** 町民の安全確保を早急に図るため、町独自の熊出没時の対応マニュアルを策定しています。11月末に県から新たなマニュアルが示されたことから整合を図るための見直し作業を進めています。

熊の目撃通報があった際は、防災環境課・農政課・鳥獣被害対策実施隊・猟友会が現場で状況を確認し、「疑惑」「痕跡」「目視」の3段階で判定します。

判定結果に応じて、県・警察・消防・学校などと連携し、住民への注意喚起や登下校の安全確保、通行規制、屋内退避指示などを行うほか、熊の追い払い・捕獲ができる体制を整えています。

**質問** 熊対策の判断基準は。

**答弁** 本町では「町民の安全確保」を最優先に、熊の状況に応じ、追い払い、わなによる捕獲、銃器による駆除の3つの方法を基本に対応を判断しています。

特に銃器の使用は危険性が高

いため、追い払いや捕獲が困難な場合に限り、十分な安全対策を講じた上で総合的に判断し実施します。

**質問** 鳥獣被害対策実施隊の担い手の確保については。

**答弁** 将来の担い手確保に向け、県の補助制度を活用し、若手狩猟者や新規免許取得者への受講費・機材整備等の支援を開始しています。隊員の処遇改善として報酬を引き上げ、来年度からは熊対応に従事する隊員の負担軽減策も講じ、安全に配慮しながら機動的な対応力の確保を図ります。



実施隊の活動の様子



質問者の動画が見られます

# 熱中症対策として、避難所にもなる学校体育館にエアコンの設置を

## A 令和9年度に空調設備設置工事を行う予定です



せや きょうこ 議員  
瀬谷 京子

◆教育施設の充実について

**質問** 公立学校体育館にエアコンの設置は。

**答弁** 令和8年度に行う空調方式や断熱対策の検討結果を踏まえ、令和9年度に石川小学校体育館に設置工事を行う予定です。

**質問** 認定こども園の冬期間の除雪対策は。

**答弁** 駐車場や園舎北側の敷地は業者へ委託するほか、職員による除雪や凍結防止対策も行います。

進入路の町道部分は、除雪基準に達した場合

町が重機により行います。

**意見** 登園前の朝7時までに除雪願いたい。

**質問** 冬場3・4月間は園庭が使用不可となる、抜本的な日陰対策は。

**答弁** 正面の山林は町有林と個人林があり、伐採には所有者の理解と協力が必要です。

◆文教教育施設の魅力化について

**質問** イシニクルの来館者の状況は。

**答弁** 令和6年度は1万4253人、今年度は10月末現在で1万8558人です。

**質問** 企画展が素晴らしいが今後の計画は。

**答弁** 3月から6月に「阿武隈高地のペグマタイト鉱物」、秋に「久

野修男絵画展」再来年春に「福島県の鉱物」他を計画しています。

**質問** PRの強化は。

**答弁** SNS等を活用した情報発信を強化します。

**意見** 国道沿いに企画展や催し物の案内板が必要で。

**質問** モトガツコのオープンスペースは町民が気軽に集い談話ができる場であるが、街中



何の施設かわかりにくいイシニクル

にも居場所づくりを望む声が多いが。

**答弁** 石川自治センターの改築等の議論の中で整理したいです。

◆県立石川高校の存続について

**質問** 県立石川高校魅力化支援員の活動は。

**答弁** 教員の補助のほか、学校と地域の連携調整、学校運営協議会の事務局や授業補助など学校運営全般にわたる支援を行っています。

**質問** 令和8年度は各学年1クラスとなるが存続への考え方は。

**答弁** 小規模校における総合学科やコース制の導入等について、校長と共に県教育長に提案要望してきました。

**意見** 学校と地域が一体となって盛り上げることが大事です。

# Q 地域社会DX<sup>※</sup>について



質問者の動画が見られます

## A 本町にふさわしい地域社会DXの方向性を丁寧に整理していきます



かなざわ かずのり  
**金沢 和則** 議員

◆自治体DX及び地域社会DXへの石川町の取り組みについて

**質問** 自治体DXの今年度の取り組み状況と来年度以降の方針は。

**答弁** 今年度は自治体情報システムの標準化への移行作業を重点的に進めています。移行対象業務のうち、17業務については今年度中に移行が完了する見込みです。

来年度以降は、オンライン手続の拡充等業務の効率化につなげる取り組みを一層進め、住民サービスの向上に努めます。

**質問** 地域社会DXについては。

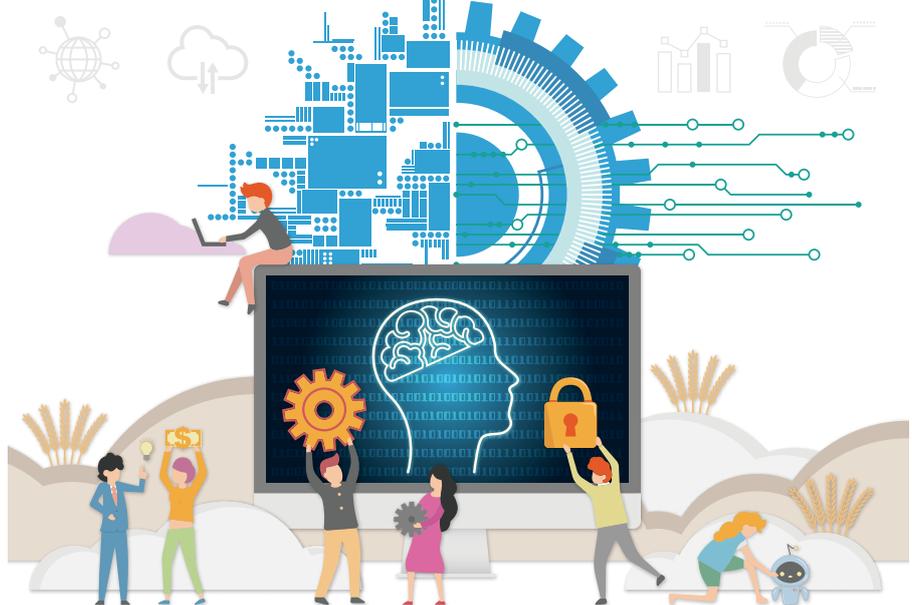
**答弁** 地域社会DXについては、人口減少や高齢化により地域運営の担い手が減少する中で、デジタル技術を活用し、地域課題の解決や地域の活力維持を図ることと認識しています。

地域が抱える課題を的確に把握し、どの分野にデジタル技術の活用が有効であるかを整理したうえで、本町にふさわしい地域社会DXの方向性を丁寧に整理していきます。

**質問** DX推進の指令塔となる部署の新設と専門知識を有する職員の採用方針については。

**答弁** 令和5年度に総務課情報係を新設し、庁内DXの司令塔と位置付けしており、今後も同体制により取り組み方針です。

### DIGITAL TRANSFORMATION



専門知識を有する職員の採用については、状況に応じて検討していきます。

**質問** 職員の情報リテラシーについては。

**答弁** 情報リテラシーを含む基礎的知識の習得に取り組んでおり、今後は職員のデジタル活用力を高め、DXを推進できる人材の育成・確保を進めます。

令和6年12月  
定例会より

あれからどうなった？

## 一般質問のその後は

### 投票区再編後、初の選挙が行われました



モトガッコに開設した移動投票所

石川町の21あった投票区（所）を7投票区へ再編後、初めての選挙となった参議院議員選挙が令和7年7月に行われました。

町全体の投票率は62・08%で、令和4年の参議院選挙の61・56%に対し、0・5ポイントほど増となりました。

期日前投票所は、役場ロビーへ場所を変更しましたが、投票者数は4672人で、令和6年の衆議院議員選挙の4263人に対し、大きく増加したことから、変更による影響は小さかったと考えます。

また、6箇所で開催した移動投票所の利用者は206人であり、投票所廃止による投票率低下への一定の抑止効果はあったものと考えます。

今後引き続き投票率向上に努めていきたいです。

### CAPのワークショップを 石川小学校で実施！

7月から9月にかけて、CAP（子どもへの暴力防止）プログラムによるワークショップが、石川小学校で行われました。子どもワークショップは六年生を対象に行われ、「だれもが安心して自由に生きる権利をもつていくこと」「暴力を受けた時の行動」などについて学んでいきました。そして、自分が暴力を受けたと感じた時は、信頼できる大人に「相談する」ことの大切さについても学びました。



子どもワークショップの様子

# 報告します 議会の活動

## 令和7年度地方自治研修交流セミナー（9月25日・10月31日）

令和7年9月25日と10月31日の2回に渡り、石川郡内の1期目、2期目の議員を対象に「地方自治研究交流セミナー」が開かれ、石川地方町村議員約20人が参加しました。



福島大学人間発達文化学類の牧田実教授・学類長を講師にお迎えし、「地方議会と住民参加」をテーマとした基調講話をいただきました。講話後、参加者は「住民の視点をどうかすか」についてグループワークを行いました。議会や議員と住民との関わりについて意見交換を行い、住民参加の在り方について理解を深める機会となりました。

## 宮崎県三股町議会が行政視察で来庁（10月21日）

宮崎県三股町議会議長ほか、総務産業常任委員会委員（4名）の皆さんが来庁しました。石川町議会からは、近内議長、瀬谷寿一議会運営委員長、根本総務産業建設常任委員長、瀬谷京子議員が出席し、「議会BCP作成の経緯等について」「東日本大震災時の議会対応等について」説明し、その後、活発な質疑や意見の交換が行われました。



## 第69回町村議会議長全国大会（11月12日）



全国町村議会議長会の全国大会がNHKホール（東京都渋谷区）で開催され、近内議長が出席しました。「議員のなり手不足対策」及び議会への多様な人材の参画に関する重点要望をはじめ、国に対する各種要望の決議が提案され決定しました。大会終了後、元プロ野球監督で野球評論家の達川光男氏による講演「苦しみを笑いに変えた野球人生 ～達川式一流リーダーシップ論と育成術～」が行われました。

## 全国過疎地域連盟第60回総会（11月17日）

一般社団法人全国過疎地域連盟の総会がニッショーホール（東京都港区）で開催され、近内議長が出席しました。役員交代の選任が行われた後に、令和8年度過疎対策関係政府予算・施策に関して、過疎地域が果たしている役割と意義を再確認するとともに、「地方交付税による財源保障機能の充実強化を図ること」をはじめとした各種要望の決議が提案され、決定しました。



# 未来に向かつて

・高校生の声

県立石川高等学校

3年

やしま こうや  
矢島 光優

## 将来の夢



私の将来の夢は、人を幸せにする仕事に就くことです。相手の気持ちに寄り添い、心からのおもてなしで笑顔になってもらえる存在になりたいと考え、その夢を実現するために旅館業に就くことを決めました。お客様からの見返りを求めるのではなく、「来てよかった」と思っていただけのような時間を届け

れる人になりたいです。この夢に向かつて、私が今頑張っていることのひとつが、健康な身体をつくることです。私は四月から社会人の仲間入りをします。体調を崩して仕事を休むことは、職場の方々やお客様に迷惑をかけてしまいます。そのため、今から食生活に気を付けたり、運動を心がけたりしながら、健康な身体づくりに取り組んでいます。夢を実現するためには、まず自分自身の体調管理が大切だと考えています。私が一年半取り組ん

できた県立石川高校のキャリアアステップという実習では、猫啼温泉式部のやかた井筒屋様に変お世話になりました。美味しい食事や気持ちの良い温泉、そして落ち着いた館内の雰囲気や人に触れ、旅館業の魅力や人をもてなすことの大切さ、そして大変さを学ぶことができました。

石川町には、井筒屋様のような魅力ある旅館や他県にも誇れる観光地がたくさんあります。私が育った石川町も、これからさらに幸せがあふれ、活気のある町になってほしいと願っています。将来は人を幸せにする仕事を通して、石川町に貢献できるよう努力を続けていきたいです。



### 編集後記

新しい挑戦や発展、幸運を運び縁起がいいと言われる午年を迎えたばかりなのに、早いもので、もう季節を分ける節分です。

この時分は温かいものを一層恋しく感じますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新しい季節と共に、今年もホットな話題を皆様にお届けし、議会活動がより身近になる紙面づくりのため奮闘して参ります。  
菊池美知男

議会を  
傍聴しませんか  
3月定例会  
「一般質問」は  
3月9日(月)の  
予定です。

### 広報 常任委員会

- |       |       |      |       |       |
|-------|-------|------|-------|-------|
| 委員 長  | 委員 長  | 委員 長 | 委員 長  | 副委員 長 |
| 瀬谷 京子 | 菊池美知男 | 迎 茂城 | 水野合常子 | 星 恵子  |
|       |       |      | 鈴木 義延 |       |

### 議会インターネット中継

町議会では、本会議のライブ映像及び録画映像を配信しています。町ホームページを経由してYouTubeで視聴することができますので、ぜひご覧ください。ホームページへはこちらの二次元コードからアクセスできます。

